

平成27年度愛知県精神保健福祉士協会 例会Ⅱ

テーマ：「本人中心の支援を深める」

日時：平成28年4月24日(日)

午後1時～午後5時（受付：午後0時30分～）

場所：刈谷市産業振興センター 604会議室

刈谷市相生町1丁目1番地6 JR・名鉄刈谷駅（北口）から徒歩3分

会費：会員は500円 非会員は1,000円 ※プレ企画は無料

例会Ⅱ 午後1時～午後5時（受付：午後0時30分～）

「本人中心の支援を深める」

精神保健福祉士の活躍の場が増え、また地域によってはピア活動も盛んに行われるようになりました。

とはいうものの、支援の中心に常にあるべきは、障害当事者の本人です。

そこで、今回は医療・保健・福祉のそれぞれの立場とピアの方のパネルディスカッションと演習を通して、「本人中心の支援」を考えたいと思います。

パネリスト

豊明市社協相談支援事業所

相談支援専門員 高木 剛志氏

愛知県清須保健所

精神保健福祉相談員 長谷 麻衣子氏

半田市障がい者相談支援センター

ピアサポーター 岩瀬 晃氏

岩屋病院 西本 彩香氏

コーディネーター

京ヶ峰岡田病院 辻川 幸博氏

プレ企画 午前10時～正午（受付：午前9時45分～）

「ケース会議やグループワークを円滑に進めるためのポイント」

「ケース会議やカンファレンス等で、参加者の発言が出ない、話がまとまらない、認識がバラバラ、など困った事はありませんか。合意形成や相互理解をサポートするためのポイントをおさえ、ソーシャルワーカーの業務に活かしましょう。」

講師：徳山 勝氏

（半田市障がい者相談支援センター）

対象者：経験年数5年以上の方が望ましい

※午後の研修時に、研修の一環としてグループの進行をお願いする場合があります。

例会Ⅱ担当 医療法人義興会 可知記念病院（医療相談室）
〒441-8555 愛知県豊橋市南大清水町字富士見456番地
TEL・FAX 共通：0532-26-0272（直通） メール：kachi@mx2.tees.ne.jp

